

# 北見北斗高校 42 期同期会

## 東京湾クルーズパーティ実行委員会報告

開催日時 2014 年 3 月 19 日 19:15~21:00

開催場所 新宿 ルノアール

出欠（下線は欠席） クラス幹事（副委員長） 1組：川代ひとみ 2組：矢部（宮川）麗子 3組：進（松野）澄子 4組：井上（奥田）真理子、5組：山口（角田）洋子 6組：佐々木（平田）英子 7組：杉原（佐々木）幸子 8組：林（片桐）恵子

実行委員長：奥村（秋山）京子、幹事長：平澤芳樹、事務局長：西垣内義則、広報責任者：広川正三、宴会責任者：芹沢（荒木）都、那須徹男、大野健二、交通責任者：佐々木（平田）英子、小林光一、会計責任者：斉藤（高橋）悦子

（会議は、プロジェクターを使い kitamihokuto42 のHP をみながら会議進行した。なお、第 1 回実行委員会のため、既出の幹事会報告と重複する事項がある。文責：西垣内）

### 1. 実行委員会の顔合わせと役割分担。

- 1) 実行委員会を立ち上げ、その中に幹事会も内包する。
- 2) 幹事会は委員長、幹事長、事務局長、広報、宴会、交通、会計の担当委員で構成する。
- 3) 副実行委員長は女性にお願いし、クラス世話人を兼任する。
- 4) 任務分掌

委員長：パーティの成功にむけて実行委員会と企画を統括する。

副実行委員長：クラスの参加呼びかけ（札幌北見と連携）と、当日のクラスの引率・まとめ役をする。

幹事長：パーティの成功にむけて準備から終了までの全体進行を指揮する。

事務局長：幹事会、実行委員会の事務局および参加案内集約などの総務事項を統括する。

広報：HP 管理とともに、パーティ参加促進の情宣活動を企画し執行する。動画・写真なども担当する。

宴会：クルーズ船上企画、2 次会企画を起案し、運営する。

交通：遠方参加者が多数見込まれるので、交通、ホテル、移動などを遠方参加者と調整し集約する。10 月 23 日の参加者の行動を把握してサポートする。

会計：パーティ参加費 1 万円、2 次会参加費の収入と支出を管理する。

### 2. 42 期のホームページの立ち上げと運用 <http://www.kitamihokuto42.com/>

### 3. 会計

- 1) クルーズ、2 次会とも参加費収入で賄う。
- 2) 幹事はクルーズパーティ参加費を前払いし、それを運転資金にする。

### 4. 企画内容の協議

#### (1) 2014 年 10 月 23 日（木）東京湾クルーズパーティ

場所 東京湾クルーズ船 ヴァンティアン、<http://www.vantean.co.jp/>

- ① 10 月 23 日の集合時間は竹芝客船ターミナルに 15:00 にすることとした。

- ② 受付カウンターを設置し、参加費、ネームプレート、資料渡し等をクラスごとに行う。
- ③ 乗船名簿の提出は15:40、乗船開始は16:00、出航は16:30
- ④ 1月19日の2時間は船の揺れを感じなかった。10月は台風シーズンなので出航しない日もあえることを係員から聞いた（別途対策必要）

参加費 1万円

宴会場所 船内のリバージュという部屋を仮予約した（椅子70席、立食200名まで可能）。

宴会時間 16:30～18:30 食事はビュッフェ形式で飲み放題

宴会催し 未定（眺めがいいのと話が盛り上がるのでイベントは無くてもいいという声）

確認事項

- ① 東京湾クルーズの実施企画を確認した。
- ② 次回の実行委員会で検討事項などを協議して、実施計画として練り上げることとした。

検討事項

- ① JTBが東京湾クルーズの申込先であるが、実施の約1週間前に全額前金を支払って欲しいとのことなので、再度、その件について再交渉することになった。
- ② 開催日当日の参加費はクラス幹事がクラスごとにまとめたうえで名前とお金を会計担当に渡すことを確認した。
- ③ 宴会係はクルーズ船上のパーティ会場レイアウトをつくことを確認した。

## （2）2014年3月2日（日）2次会の会場

- 1) 秋山委員長から「二次会会場」と「ホテル」の両方を使えるホテルとして、竹芝栈橋のすぐそばの『シーサイドホテル芝弥生』を紹介された。幹事メンバーで3月2日（日）下見した。（参加役員8名。秋山実行委員長、平澤幹事長、西垣内事務局長、宴会：荒木・那須・大野、交通：小林光、広報：広川）
- 2) 時間は19:30～21:00。簡単な料理と飲み放題4500円のプラン。2次会は参加自由であるが、なるべくの参加を呼び掛ける。
- 3) 特徴
  - ① 『シーサイドホテル芝弥生』はクルーズ船の発着場「竹芝栈橋」から徒歩3分の至近距離。
  - ② 東京湾・築地・汐留・浜離宮が足下に見える眺望のよいパーティ会場。
  - ③ パーティ参加者の宿泊料金2割引。（軽朝食無料サービス付）。幹事会としてすでにシングル24室、ツイン9室、和室2室を仮予約した。北斗の名前を言えば直接予約可能になる。

確認事項

- ① 二次会をシーサイドホテル芝弥生の11階で開催することを確認した。
- ② 宿泊先としてシーサイドホテル芝弥生を紹介することを確認した。

検討事項

- ① パーティ参加者のシーサイドホテル芝弥生宿泊は2割引きになるが、連泊の場合も可能か否かを問い合わせることとした。

## （3）参加促進にむけて

- 1) (案内状送付) 6月第1週（案内文と出欠ハガキ）
  - ・案内文と出欠ハガキと名簿、封筒を各クラス幹事に送るので、クラス幹事は宛名を手書きして投函する（切手代は後日、領収書で精算）～6月第1週
  - ・出欠ハガキの送付先は事務局長宛にするので、事務局長は出欠状況を適時、クラス幹事に報告する。（6月末締切とし、その前に2週毎くらいに出欠状況を共有）

- ・担任の先生には、クラス幹事が、一言添えて、案内文とハガキを出すことにした。
- 2) クラス幹事は、札幌・北見の幹事・友人などと連絡をとり、参加を呼び掛ける。
- 3) 札幌と北見への参加呼びかけについて協議した。

札幌 ルスツの実行委員会（委員長 佐藤一人）経由で呼びかける。

北見 とどの実ビール祭り幹事（とどのみ副会長 栗原寛隆）経由で呼びかける。

8月5日に恒例のとどの実ビールパーティが開催される。ビール券を売るために1カ月前の7月にクラス代表が集まってその打ち合わせをするとのこと。その流れにのって、6月に東京クルーズの案内が届いたのち、北見側でクラス代表と連絡を取り合うことを検討してくれる、との情報を共有した。なお、北見からのツアー企画（直行直帰ツアー、観光付ツアー、自分手配コース）も検討していただけるかもしれない。

#### (4) 旗の制作

北斗高校42期のロゴ入りの旗を1枚製作し、さまざまに活用することにした。

費用が2万円ほどかかるがそれはパーティ当日、カンパを訴えることにした。

#### 日程（案）

- 11月20日 北斗42期のホームページ公開
- 12月15日 南青山で同期会東京忘年会
- 12月20日 42期全員に東京湾クルーズパーティ開催予告（忘年会後予告文書を投函）
- 01月19日 幹事会 東京湾クルーズ下見
- 03月02日 二次会会場下見のためシーサイド芝弥生を訪問
- 03月19日 第1回実行委員会・新宿ルノアール
- 05月15日 第2回実行委員会・新宿ルノアール、（企画の最終確認、案内文の確認など）
- 06月第1週 42期全員に東京湾クルーズパーティ参加案内発送  
（方法はクラス幹事が自分のクラス全員に宛名書して投函する）
- 06月末日 参加集約（はがき宛名は事務局長なので、クラス世話人に適時集約状況を報告する）
- 10月23日 第3回実行委員会（当日の具体的な段取りの確認）＝場所、シーサイド芝弥生会議室
- 07月〇日 幹事会
- 10月23日 北見北斗高校42期・東京湾クルーズパーティ開催